

杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会
2013年 9月 1日発行

9月号 向日市寺戸町辰巳4-1-101号
No. 31 杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう！ ホームページ：<http://sugi.pupu.jp/>

向日市議会

9月決算議会が始まる



杉谷伸夫・58才
向日市議会議員・市民クラブ
上植野町イトピア在住

8月26日～9月17日までの日程で、向日市議会9月定例会が開かれています。9月議会の大きな仕事は、昨年度の決算の認定です。昨年度、市民の税金を使って市民生活のための仕事を、計画通り進めたか、財政状況はどうかなど、市民目線でチェックするのです。

その点でいくつも問題点があります。1つは、市民の長年の要望である市内巡回バスが、全く進まないこと。市長が設置した検討委員会では、調査費を1千万円も使った挙げ句、「長期的課題」に先延ばしされてしまいました。また、これも長年問題になっている公共下水道工事の2億円損害事件の真相があいまいにされ、カギを握る公文書破棄の市長の責任が問われていないこと、続いて発覚した北野台開発に係る工事不良で使われた市民の税金1.5億円を取り戻す裁判で、議会にも市民にも情報が知らされないまま、結局市民負担になるのではないかと、など。

その他、私は9月4日の一般質問で、公共施設の老朽化・更新問題への対応、予算編成へ市民意見を反映することや、生活保護制度改悪問題を取り上げる予定です(3面参照)。(8月30日・杉谷伸夫)

市民の皆さんの声

- 入院中の家族に会いに行くのに、タクシーを使わざるを得ません。物集女から駅に行くのに1日1本しかバスが無いなんて、地方の都市にもほとんどありません。1日12本あった以前のバスは夢の話だったのでしょうか。はっきりとした結果を出すのに10年以上かかるのでしょうか。調査費はせっせと使っているようですが。
- 福祉会館の催しの案内が来るけど、足が悪いのにバスも無いし、どうやって参加するのか。阪急バスがまた減便すると新聞に載ってた。向日市はダメです。京都市はバスがあって自由に乗れるので、京都市に引っ越ししたい。
- 70歳台で独居の人が増えている。福祉タクシ

一般質問・議会報告にご参加を

★9月4日(水) 杉谷議員の一般質問

午後1:30頃～3:30頃の見込み(1時間)

★9/14 議会報告会にご参加を

■9/14(土) 10時～12時

■杉谷ひろば(向陽幼稚園より東向日駅方面へ約100メートル、道路向かい側)

一が注目されていたが、たくさん潰れている。病院と契約する大手は儲かるけれど、個人経営のところは成り立たない。交通弱者がこれからどんどん増える。

- 障がい者が、普通に生きていける社会にしてほしい。障がい者向けの催しも、元気な障がい者だけ対象にしているはいけません。

連絡先

ご相談はまずお電話を！ TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101
メール peace@fa2.so-net.ne.jp ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



新シリーズ 福祉を考える②

市民をたらい回しせず 役所総ぐるみで生活弱者を支援

野洲市の市民生活相談課の話聞く

8月23-24日、名古屋市で開かれた生活保護問題議員研修会に参加してきました。そこでもうかがった、滋賀県野洲市の「市民生活相談課」の話に大いに感銘を受けました。

市民生活相談課の生水(しょうず)裕美さんは、「大切なのはおせっかい精神」だと言います。市役所を訪ねた市民が生活に困窮している事実はいろんなところで発見できます。例えば市税の滞納相談に来た人に事情を聞いてみると、国民健康保険料も滞納していたり、多重債務があったりなど、いろんな困難を抱えている場合があります。その時、「それは〇〇課に行ってください」

ではなく、各部署に相談に来られた生活困窮の



問題を抱える人は、すべて市民生活相談課に来てもらい、「おせっかいの精神で」困っていることを色々聞き取ります。そして必要に応じ関係部署の職員が連携して、その人の抱える問題解決のために行政ができる支援と一緒に考えるというのです。借金は司法書士の支援で債務整理し、学校教育課で就学援助の手続きをし、ハローワーク担当職員が就労相談を行い、など。役所外の機関とも連携します。

市民生活相談課が一元窓口になり、市民をたらい回しせず、市民が困っている問題解決を役所総ぐるみで支援する。これが市民に感謝される役所本来の仕事だと思います。(杉谷)

シリーズ 原発事故⑧

原発事故の被害者が、東電と 国に損害賠償求め集団提訴！

福島第一原発事故で避難を余儀なくされた被害者に対し、東京電力は損害賠償を一部の被害者にしか認めず、また賠償も遅々として進んでいない。そこで福島県や関東一円の被害者約800人が東電と国を相手に損害賠償と慰謝料の支払いを求め裁判を起こしたのに続き、近畿一円に避難している避難者も、9月17日に一齐に集団訴訟を行います。京都で16世帯31人、大阪で27世帯74人が予定。

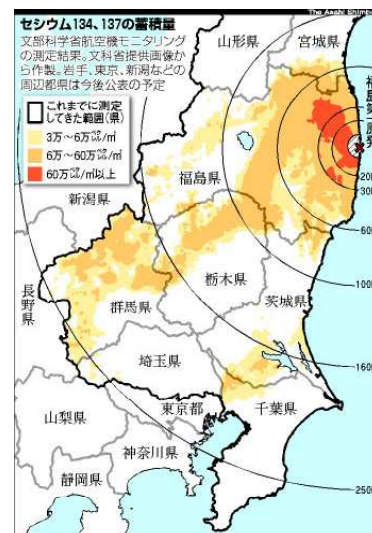
避難先で生活していくだけでも大変な被害者が裁判を起こさなければ、まともな賠償に応じない東電と国の姿勢。史上空前の巨大事故の責任を誰一人として取っていない現実。事故原因も、責任も、被害者補償も、すべていいかげん

なまま、原発の再稼働手続きが着々と進められているのです。

京都で訴訟を起こす避難者を支えようと、10月20日に前双葉町長の井戸川克隆さんを招き講演会と「支援する会」結成が予定されています。

●10月20日(日)午後2時・京都テルサ

福島原発事故による避難者は、行政が把握しているだけで、全国で29万人、京都府には954人の方がいます。(8月12日現在)



放射能汚染は広範囲に広がっており、関東地域からの避難者も多い。

杉谷伸夫の活動報告

9月議会での 一般質問（予定）

9/4(水)午後1:30~3:30頃の見込み

議会は市役所にあります。誰でも傍聴できます

1 市内巡回バスを実現し、阪急路線バスの廃止・減便を止めよ

2年の歳月と1千万円近い予算をかけた成果物として「向日市地域公共交通検討委員会報告書」が7月末に市長に提出されました。この検討委員会は、「市内巡回バスを走らせてほしい」という市民の声を受けて発足したのですが、巡回バスについて、何ら具体的な検討は行わないまま中長期的課題とされました。市民は「何を走らせてくれるのか」と待っていたのに、検討委員会の報告にはガッカリです。そこで以下の事を求めます。

- ①「巡回バスを走らせてほしい」との願いに対し、久嶋市政の残り任期1年半の間に、何をどこまでやりとげるのか？「何を成し遂げるのか」の答弁を求めます。
- ②年末に阪急の路線バスを一部廃止・減便する計画が明らかにされました。3年前に向日市の南部から市役所へのバスがなくなり、今度は長岡京方面へのバスが更なる減便となります。阪急の路線バス減便に反対姿勢を明確にしている長岡京市、大山崎町と連携して、年末のバス減便を止めること。

2 向日市の公共施設の 更新・管理計画について

高度成長期に大量に建設した公共施設や上下水道、道路や橋などの老朽化問題が、今注目されています。今後続々と寿命を迎え、建て替え等大量更新が迫られる事態に対し、向日市は早急に全体像を把握し、市民に情報を伝え、それにどう対応していくかを検討していく必要があります。

- ①向日市の公共施設（上下水道、道路を含む）が更新時期を迎えるピークはいつ頃か。また更新に要する費用は、概略どの程度の規模か。
- ②一元的に公共施設の管理運営を行う部門や方針

を立案する総括的な部門の設置などが必要だが、進捗状況と今後計画は？

- ③市民には、自分の生命や財産に重大な影響を及ぼすことについて知る権利がある。現状を正しく市民に伝え、今後の調査・検討にあたっては、進捗状況と最新情報を広く市民に公表して進めるべきだ。

3 予算編成過程を公開し、市民の意見を反映させよ

市民の声が市政に反映されるかどうかは、予算にどう反映されるかにかかっています。ところが、予算案づくりの現実には、市民からは全く見えません。予算編成過程を公開し、市民が直接意見を言う機会を設けることを求めます。

鳥取県は片山知事の時代に、予算編成過程を全面公開し、注目を集めました。以降、予算編成過程の公開や予算原案段階での市民意見の募集を行う自治体が増えてきています。向日市でも、この秋から予算編成過程の公開と、市民意見の募集＝パブリックコメントを実施するよう求めます。

4 前例のない生活保護制度の大改悪から市民を守ることに ついて

8月1日から生活保護基準の引き下げが実施されましたが、これは前例のない大改悪です。市民の福祉の改善を図る自治体として、生活困窮者の生活をいかに守るべきかについて問います。

基準の引き下げの規模は3年間で平均6.5%、最大10%という大幅なもの。過去に基準の引き下げがあったのは2回ですが、2回とも1%未満でした。また今回は、政府が2%の物価上昇と5%の消費増税を予定している中での引き下げです。

3年間にわたる引き下げが実施されれば、収入のほぼ全てを消費支出する保護世帯にとっては、物価が7%上がる中で、収入が6.5%、最も減る人は10%も減ることになります。健康で文化的な生活をするための「最低限度の生活費」を実質15%前後も減らすというのです。

政府は社会保障費全般の削減を進めようとしており、その最初の突破口として生活保護制度がターゲットとされました。そこで市長に質問します。

- ①向日市の被保護世帯をはじめ生活に困窮する多くの市民が、このような事態に直面していることに対し、向日市民の福祉の改善を図る責任ある市長として、どのような認識か。
- ②政府に対して、生活保護基準引き下げの中止・見直しの要求をしていただきたいが、どうか。

米国のシリア攻撃反対！ 日本政府は支持するな

シリアの内戦で、シリア政府軍が化学兵器を使った、として米国等が今にもシリアへの攻撃を始めそうな状況です（8月30日現在）。

2つの問題があります。「シリア政府軍が化学兵器を使った証拠がある」と言うが、イラク戦争の時と同じ過ちをしていないか？—イラク戦争は、「フセイン政権が大量破壊兵器を保有している」として大規模な戦争を始めましたが、後にすべてウソだったと判明。イラク戦争に限らず、日中戦争もベトナム戦争の北爆も、戦争は多くの場合ウソ情報から始まっています。

2つめの問題は、もしその情報が本当だったとしても、勝手に他国を軍事攻撃していいはずがありません。そんな権利は誰にもありません。軍事行動は問題の解決になりません。米国の軍事攻撃が近いとの情報で、何十万人ものシリア国民が命の危険を感じて国外に脱出しています。犠牲になるのは一般市民です。

安倍首相は、もし米国が攻撃を行ったら支持表明する意向だと伝えられていますが、恥ずかしいことです。今問題になっている集団的自衛権を認めたら、シリアにだって自衛隊を派兵しかねません。日本を「戦争を永久に放棄した国」から、「戦争する国」にしてはならない！と強く思います。

（8月30日・杉谷伸夫）



戦争の最大の犠牲者は子ども（写真はレバノン空爆の被害者）



「憲法改正の 危うさに思う」

安野 洋子

お粗末な麻生太郎。
ナチス政権の手口を学
んではと言う。

発言の陰にかくれ、
法制局長官に小松一郎
氏を任命したことは憂
うべきことだ。集団的自衛権行使に積極的な
しかも外務省出身者を起用するという。

そんなに簡単に憲法解釈を変えられてはた
まらない。

憲法96条を変えること（今は2／3必要な
議員の数を、賛成半分でいいと言う）が難し
いと思って、こちらからやろうと言うのか。

憲法に関してしっかり目を向けていなければ
ならない。憲法9条を世界遺産にと言う事
が又言われたしたが、本当に出来たら良い。



シリーズ

「議会を変える！」⑧

議員活動2年を振り返って 初志を忘れずに！

私が議員になって早や任期の前半2年が過ぎました。「市民のために働く議会に変える！」の初志を忘れず、市民の皆さんにできるかぎり情報をお届けしながら、「市民とともに変える」姿勢でこれからも取り組んでいきたいと思ひます。

8月の臨時議会で、議会の後半2年の人事・各議員の所属委員会等が決まりました。私と、同じ「市民クラブ」の飛鳥井佳子議員の所属は、

以下のようにになりました。また会派での役割分担は前半2年と入れ替わり、飛鳥井議員が会派代表に、私が議会運営委員会委員になりました。

<市民クラブの新しい役割・所属委員会等>

■飛鳥井佳子

役割：会派代表

常任委員会：建設環境常任委員会（副委員長）

特別委員会：競輪場対策特別委員会

その他：乙訓福祉施設事務組合議会議員

■杉谷伸夫

役割：議会運営委員会

常任委員会：総務文教常任委員会（副委員長）

今後は、教育委員会関係の仕事も管轄になります！

特別委員会：議会活性化特別委員会

その他：議会だより編集委員会